

∖ちょっと役立つ栄養情報をお届け!/

カラダのミ

2025



11月は忘年会シーズンのスタート。お酒を飲む機会が増える前に「肝臓をいたわる準備」 を始めましょう。肝臓は栄養素の代謝、胆汁生成、解毒を担う、まさに "体の化学工場"。 年末年始に向けて、肝臓を整え、心も体も元気に過ごしていきましょう!

肝臓を元気にする食材をご紹介!

積極的に摂りたい栄養素

良質なたんぱく質、良質な脂質(DHA・EPA)、ビタミンB群.C.E、亜鉛、タウリンなど



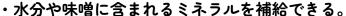
肝臓は「沈黙の臓器」と呼ばれるほど、悪化しても自覚症状がでにくい臓器です。 だからこそ、早期発見と予防が大切です。週に1~2日は肝臓をいたわる「休肝日」を。

二日酔いの朝におすすめ!体をいたわる回復フード

飲みすぎで、だるさや頭痛、胃もたれに悩まされる二日酔い。体を元気に回復させるには、 胃や肝臓に優しく、かつ水分や栄養素をしっかり補給することがポイントです。

味噌汁(おすすめはしじみ)





- ・しじみに含まれるオルニチンが肝臓の解毒作用を助ける。
- ・野菜を入れるとビタミンも補給できる。

お粥やうどん





- ・水分補給ができ、消化にも良い。
- ・野菜や卵を入れるとビタミンや たんぱく質も補給できる。

大豆製品



(納豆・豆腐など)

- ・アルコールの分解に必要なビタミンB1が豊富。・アルコール分解で失ったビタミンや
- ・レシチンが肝機能の保護を助ける。

果物(おすすめは柿)



- ミネラルを補給することができる。
- ・豆腐は胃への負担が少なく、食べやすい。・・柿に含まれるタンニンは有害物質の排出を助ける。